

中小企業向け

経営戦略としての 「働き方改革」実践セミナー

■ セミナーの内容

長時間労働の是正やワークライフバランスの推進は、生産性の向上や従業員の定着、人材確保、企業のイメージアップなど、企業経営にとって欠かせません。

このセミナーでは、経営の観点から「働き方改革」の必要性、中小企業で実際に効果のあった取組事例、会社ぐるみで「働き方改革」に取り組む手法などについて、内閣府地域働き方改革支援チーム委員の渥美由喜氏にご講演をいただきます。

ワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業へのコンサルティング実績も豊富で、プライベートでも育児・介護に奮闘する講師が、経営戦略としての「働き方改革」の具体的な取組手法について、わかりやすくお話しします。

■ 対象者

企業の経営者・管理職等、産業団体、経済団体、労働団体等関係者、社会保険労務士等、本テーマに関心をお持ちの方

参加費
無料

9.13 水 13:30~16:00 **安芸市** 総合社会福祉センター
3F大会議室 (定員：150名)

9.14 木 13:30~16:00 **高知市** ちより街テラス
3Fちよテラホール (定員：200名)

9.20 水 10:00~12:30 **四万十市** 中央公民館
1F大会議室 (定員：100名)

講師プロフィール

渥美 由喜 氏 '92年東京大学法学部政治学科卒



内閣府地域働き方改革
支援チーム委員
(兼務 株式会社経営研究所)

これまでに海外10数カ国を含む、国内のワークライフバランス・ダイバーシティ先進企業850社、海外150社を訪問ヒアリングし、4000社の財務データを分析。

また、コンサルタント、アドバイザーとして、実際にワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取り組み推進をサポート。官庁や自治体からの委託研究等の業務にも従事。

その結果、「ワークライフバランス、ダイバーシティは企業にとって単なるコストではない。むしろ、中長期的に返ってくるハイリターン投資であり、グローバル経営上の戦略として取り組むか否かで、大きく企業の明暗を分ける」と確信。

プライベートでは、育児と介護に奮闘するほか、地元の「こども会」のボランティア活動をライフワークにしている。

また、内閣府地域働き方改革支援チーム委員、厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員などの公職を歴任。

主催：高知県 高知県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会 共催：高知県働き方改革推進会議
(高知労働局、連合高知、経営者協会、商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、四国銀行、高知銀行)

〈裏面に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送・メールにてお申し込みください。〉